

2学期も各市教育委員会と合同で8校の学校訪問を行いました。

1学期の訪問校同様、どの学校も自校の教育課題解決に向けて、全職員で教育活動に積極的に取り組まれていました。学力向上や生徒指導の充実、体力向上、家庭や地域との連携など、子供たちのよりよい成長をめざし、明確な改善の意識をもち、授業や各種教育活動に取り組まれている様子がとてもよく分かりました。学校に響く子供たちの明るい笑い声や先生方の多くの笑顔に、元気をたくさん分けていただきました。訪問に対し御協力いただき、ありがとうございました。

※ 授業の充実に向けた改善のポイント（①目標の明確化と学習課題の工夫 ②見通しと振り返りの活動の重視 ③主体的・協働的な学習活動の工夫）等を中心に紹介します。

【南さつま市立小湊小学校】校訓：やさしく かしく たくましく

学校教育目標：広い視野に立ち、心豊かでたくましく、進んで学ぶ小湊の子どもを育てる



小湊小学校では、基礎・基本の確実な定着を目指し、学習過程や学習のしつけを、小湊スタイルとしてまとめ、共通実践に取り組んでいます。極小規模校のよさを生かし、児童一人一人の実態を把握し、よさを認め、さらに伸ばす指導を、職員一丸となって進めています。

【指宿市立丹波小学校】校訓：よく考える すずんで行動する 最後までやりぬく(丹波魂)

学校教育目標：心豊かで、たくましい丹波の子どもを育てる



丹波小学校では、「丹波小ならでは、丹波小でこそ」の教育実践をめざし、研修をとおした授業力の向上に取り組んでいます。南薩地区小学校で唯一の「学びの組織活性化」推進プロジェクト実践校として、主体的・対話的で深い学びを意識した授業実践に取り組んでいます。

【南九州市立宮脇小学校】校訓：伸びよ 明るく たくましく

学校教育目標：目的をもって主体的に取り組み、他に働きかけ、生きる力を身に付ける子どもを育成する



宮脇小学校では、児童一人一人を認め、自己肯定感を高めることをとおして、学級集団づくりや授業の充実をめざしています。様々な作品審査会、コンクールでの入賞が児童の自信となり、表現力等の向上につながっています。「やればできる」の実践に取り組んでいます。

【枕崎市立立神中学校】校訓：自立 不屈 進取

学校教育目標：進んで学び、心身ともに健康でたくましく生きる生徒を育成する



立神中学校では、「チーム立神中」を合言葉に、枕崎市教育委員会の勤める「教育・協育・郷育」の実践に取り組んでいる。小中9か年を見通した「つなぎ」の実践により、学力向上や生徒指導の充実等、生徒一人一人のよさを認め、伸ばす教育活動の共通実践に取り組んでいます。

【南九州市立高田小学校】校訓：心豊かに たくましく

学校教育目標：自ら学び、心豊かで、心身ともにたくましい子どもを育成する



高田小学校では、“ブラッシュアップ”を合言葉に、確かな学力の定着と向上、運動の生活化に取り組んでいます。地域の元気を様々な教育活動と連動させ、児童一人一人のよりよい成長をめざし、学校・家庭・地域の連携を生かした取組の充実が図られています。

【指宿市立開聞中学校】校訓：根性 自主 創造 協同

学校教育目標：大きな「夢と志」をもち、豊かな心と確かな学力を身に付けた生徒の育成



開聞中学校では、「Kaimon Spirits!!」を合言葉に、生徒の学力向上や絆づくり、健康重視の啓発等に職員一丸で取り組んでいます。小学校と連携し、小中一貫教育グランドデザインを掲げ、9か年を見通した教育計画に基づき様々な教育活動の充実に取り組んでいます。

【南九州市立松ヶ浦小学校】校訓：強く おおらかに

学校教育目標：進んで学び、共に磨き合う松ヶ浦っ子の育成



松ヶ浦小学校では、国立教育政策研究所研究指定（特別活動）の取組と特別支援教育の充実を柱に、児童の自己肯定感や自己有用感を高め、学力向上や生徒指導の充実に取り組んでいます。小規模校のよさを生かし、様々な教育活動を展開し、全職員で全児童の健やかな成長に関わっています。

【指宿市立山川小学校】校訓：かしこく やさしく たくましく

学校教育目標：自他を尊重し、学力・体力向上に積極的に取り組む山っ子の育成



山川小学校では、「花いっぱいあいさつひびき進んで学ぶ山川の子」をキャッチフレーズに児童の成長や教師力の向上をめざし、日々の教育活動に職員一丸となって取り組んでいます。生活習慣の確立や自尊感情の育成を中心に学力・体力の向上に向けた取組の充実が図られています。

平成30年度の合同学校訪問で4市17の小・中学校を訪問いたしました。どの学校も、いじめや差別のない、児童生徒が安心して登校できる学校をめざし、職員一丸となって授業改善や体力向上の取組の充実、PTA活動のさらなる活性化を図り、家庭や地域と連携した特色ある教育活動の推進に取り組んでいました。学校訪問で説明を受けたり実際に参観したりして、今後の参考になると思われた点をまとめてみました。

- 学校のグランドデザインについて、解決すべき課題を明確にし、課題解決のための具体的な方策や取組を分かり易く構造化し、職員へ示すことで、それぞれの職員が取り組むべき内容が明確に示されている。
- 授業改善や指導法改善に向け、課題から共通実践事項を設定し取り組み、児童生徒の変容を確認している。
- 学力向上に向けて、誤答を分析したり、無答の理由を調べたりすることから、授業における指導のポイントや学習内容で間違いやすい点を把握し、指導に生かしている。
- 人権同和教育の理念を学校経営の中心にすえ、自尊感情や自己有用感を高めることを通して学級経営の充実、仲間づくり、よりよい人間関係の構築を積極的に進めている。
- PTAや地域と良好な関係の中で、PTA組織等の見直しや業務の工夫、役員の負担軽減に取り組むとともに、PTAの意義について保護者と共有し、PTA活動の充実を図っている。

どの学校も「子供ファースト」で取り組まれていることに、感謝いたします。